

ぷちたまご

第8号

絵本だいすき Vol.8

あるお屋敷後のでかいじやん...



①

②

③

④



就寝前、布団の中での絵本タイム。慌ただしい一日の中で、この時間が親子で落ち着ける唯一の時間です。

息子は男ばかり三人兄弟の末っ子で、我が家は毎日ドタバタ落ち着く暇もありません。たまには膝の上でゆっくり絵本を読んであげたいなとは思いつつも、なかなかそうもいかないのが現実です。はじめは寝かしつけのつもりで読んでいたのですが、息子はむしろ絵本に夢中で寝る気配すらありません。絵本は毎回三冊息子が選んできたものを読みます。息子のお気に入りには「ぐりとぐら」。

その中でも、ぐりがぼるにカステラの材料を入れてあわたてきでかきまぜるあたりからがとくに好きなのです。カステラができていく様子を、にんまりしながら見えています。その表情をみると、こちらもなんだかにんまりしてしまいます。カステラが焼けて、森のどうぶつたちところでは「なんかみんなわらってるねえ」「そうだねえ」とまた一緒ににんまり。息子が愛おしく思える瞬間でもありません。ゆったりとした、この時間がたまらなく好きです。これからも親子でゆったりと絵本の時間を楽しんでいきたいと思えます。

永井統里くんのお母さん
 永井裕子さん

編集後記

「食べることは嬉しいこと、楽しいこと」プチハウスでは毎日の給食や食育活動を通して、食べることが大好きな子どもたちに育ててほしいとかがわっています。今回の情報誌では、その様子が伝わればと思います。また、オープン保育の中での異年齢のかかわりの様子もご覧ください。これからも、笑顔あふれる子どもたちの成長を見守っていききたいと思います。

プチハウスの子どもたちは、絵本が大好きです。大人の膝に座って絵本を見たり読み聞かせをしてもらっている時間は、子どもたちにとっても私たち大人にとっても幸せなひとときです。このコーナーでは、保護者の方にお子さんの家での子の様子やお気に入りの絵本を紹介して頂きます。

赤ちゃん組 (0歳児)



ずり這いやハイハイでボールを追いかけたり、興味のあるところに行きついて楽しんでます。

ボール、まてまて!

赤とんぼを見つけたり触れたりしながら、身近な生き物に興味をもっています。



赤とんぼ見つけたよ

とことこ組 (1歳児)



やったあ! 登れたよ!

えくぼ組 (0・1歳児)

斜面を登ったり滑り下りたり、体をたくさん動かしてあそんでいます。

みんなでヨーイドン



てくてく組 (2歳児)

大きな雪山からダイナミックにソリ滑り。笑い声があふれています。

「生き抜く力」

プチハウス 園長 塚本 正憲

ここ数年、国や大企業の組織の不祥事が相次ぎ、大多数の真面目に働く人にとって憤ることが多く、何を信じて良いのか困惑します。

しかしながら、現実の日常生活に目を向けると、お子様と向き合う事にいっぱいいっぱい、それどころではない保護者の方もいらっしゃるかと存じます。かく言う私も2歳の男児の父で、保護者の皆様と同じように我が子に翻弄される日々を過ごしています。また、プチハウスの職員の多くも、就学前の自身の子どもがおり、子育てしながら勤務しています。だからこそ、私も含めた職員は、保護者の皆様の大変さを深く理解しています。し

たがいて、育児で悩むことがありましたらお気軽にお声がけいただきたいと存じます。

私は、子どもたちに、何を信じて良いかわからない社会で、「生き抜く力」を育てて欲しいと考えております。それには、保護者の皆様に、お子様とたくさん関わって愛情を注いでいただき、お子様が何度失敗しても「応援してくれる人がいる。また、挑戦しても良いんだ。」と、信じてもらう関係を築いていただきたいと願っています。子どもたちは、信じられる大人がいると、どんどん挑戦するようになり、「生き抜く力」を育てていくと思えます。

私たちは、少しでも子どもたちが、「生き抜く力」を育てるように全力でサポートしていく所存ですので、共に子育てを楽しんで参りましょう。

おいしいね

‘食べる’ことは、子どもの心と体を育てるとても大切なことです。小さな赤ちゃんがおっぱいやミルクを飲んで大きくなり、離乳食を経て幼児食を自分で食べるようになります。プチハウスでは、子どもたちが食べ物に興味や関心を持って喜んで食べることができるように、野菜を育て収穫したものを食べたり、様々な食材に触れたり味わったりしています。

いろんなぶどう みつけた!

デラウェア、巨峰、シャインマスカットの3種類の食べ比べをしました。「どんなにおいかな?」「皮も食べられる?」「こっちの方が甘い」と3種類を食べ比べ、友だちと話をしたりじっくり味わったりして楽しみました。



いっぱいとれたよ! さつまいも

今年は畑にさつまいもを植えました。猛暑にもかかわらず元気に育ったさつまいも。収穫では子どもたちが力いっぱいつるを引っ張り、大小様々なさつまいもが収穫できました。

そのさつまいもをアルミホイルで包んで、焼きいも開始! 園長先生に園庭でたき火をしてもらい、その中にさつまいもを入れて焼き上がり待ちました。「もう、焼けた?」「早く食べたい」「いい匂い」と焼きあがるまでドキドキわくわく。アツアツの焼きいもを外で食べました。「甘〜い」「熱いけど、おいしい」と笑顔の子どもたち。貴重な体験になりました。



みかん、いろいろ食べくらべ

おやつ時間に、みかんの食べ比べをしました。大きさの違う柑橘類の果物が並んでいる様子を見て、「これちっちゃーい」「こっちはおっきいね」と言って興味津々。

断面を見せると、「赤いね」「こっちは白いよ」と違いに気付いていました。実際にきんかんと晩白柚を食べてみると、「すっぱーい」「みかんと違う」「変な味」と言って眉間にしわを寄せたり、何度も味を確認している子もいました。普段食べているみかんやオレンジと味を比べて「みかんの方がいいな」という言葉も聞かれました。いろいろな果物を味わういい経験となりました。



あま〜いスイートポテト

スイートポテトを作りました。さつまいもに牛乳、砂糖を加えながらつぶしていく様子を見たり、好きな形に丸めたりしてクッキングをしました。作っているときから「甘い匂い」「おいしそう」と話す子どもたち。おやつ時間には、自分の作ったスイートポテトを食べ、「おいしい」とおかわりをしても嬉しそうでした。



もぎたてりんご、おいしいね

秋にりんご狩りに行きました。赤いりんごや黒っぽいりんごなど様々なりんごがあり、一人ひとり木から獲って食べました。「甘いね」「おいしい」と丸ごと1個食べる子もあり、もぎたてのりんごはとてもおいしかったようです。



ねえ〜あそぼ!

1歳児クラスと2歳児クラスは、生活とあそびを共に過ごしています。大きいクラスの子があそんでいる様子を小さいクラスの子がそばでじっと見たり、その中であそび方を知り大きい友だちと一緒にあそぶなど、好きなあそびを見つけて異年齢でかわりながら楽しんでいます。

てんとう虫を
発見!



みんなで公園の木を見上げたら止まっているてんとう虫を見つけて大興奮! 「みんな来てー」と友だちが集まってきて楽しんで見えています。

ウレタン積み木を上手く
組み合わせて作りました。



みんなで乗って
ハイポーズ!

あ!見て!カバだよ



1歳児の男の子と0歳児の女の子が、1冊の絵本のイラストを指差しながら一緒に楽しんでいます。

1歳児の男の子が慎重に積み木を積んでいく様子を0歳児の女の子がじっとそばで見えています。あそび方を知るきっかけにもなっています。



すごいな〜

私もとりたいたいな〜



お正月休み明けから、あそび始めているカルタ。2歳児のカルタあそびに興味津々の1歳児。“私もとってみたい”と一緒にあそびに参加することも増えています。

店員さんとお客さんになってお店屋さんごっこ。メニューを見ながら「これくださいーい」、品物を渡して「はい、どうぞ」とやりとりを楽しんでいます。



いらっしやいませー